令和６年２月５日

農業改良普及課
　技術経営指導関係グループ班長　殿
関係各位

農業総合試験場
普及戦略部技術推進室
（作物担当）

2024 Aichi 麦作管理支援情報　第２号

○　本年産麦作の播種後の気温は、11 月第 3･4･6 半旬、12 月第 1･5 半旬は低く、12 月第 6 半旬以降では高く推移しています。

○　作物研究部作物研究室の麦生育診断情報（１月 31 日現在）によると、茎立期は、「きぬあかり」で 11 月１日播種では平年比で 10 日以上早く、それ以降の播種では２日から６日早く、「ゆめあかり」では平年比で２日から５日早いと診断されています。

○　今後の生育状況に注意しながら、適期に茎立期の追肥作業が実施できるよう指導してください。また、生育状況に応じた追肥を指導してください。

○　気温の上昇に伴い、湿害の発生が助長されることが予想されます。明きょの点検、補修を行うことなど、排水対策を徹底してください。また、病気の発生が早くなる恐れもあります。適期防除が実施できるよう指導してください。

添付資料：令和６年産麦生育診断情報（第２報）愛知農総試作物研究部作物研究室発行
連絡先　：農総試普及戦略部技術推進室　電話 0561-41-8966（直通）
情報提供先：農業イノベーション推進室技術調整G、園芸農産課稲・麦・大豆G、各農業改良普及課技術経営指導関係G、農業大学校、環境基盤研究部病害虫防除室、同病害虫研究室、作物研究部作物研究室、同水田利用研究室、山間農業研究所稲作研究室、愛知県経済農業協同組合連合会、愛知県農業会議、愛知県農業協同組合中央会、愛知県農業共済組合、愛知県米麦振興協会、愛知県製粉協会